ボーリング柱状図

調　査　名　二級河川八幡川水系古野川　通常砂防事業に伴う業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	Bor.No.1	調査位置	広島市佐伯区五日市町上小深川地内			北緯	34° 25’ 38.3827”
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	平成 29年 11月 8日 ～ 29年 11月 10日	東経	132° 21’ 28.7219”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP. 125.03m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 5°	使用機種	試錐機	東邦D1-B	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	11.00m								エンジン	ヤンマーNFD-13	ポンプ	東邦BG-3

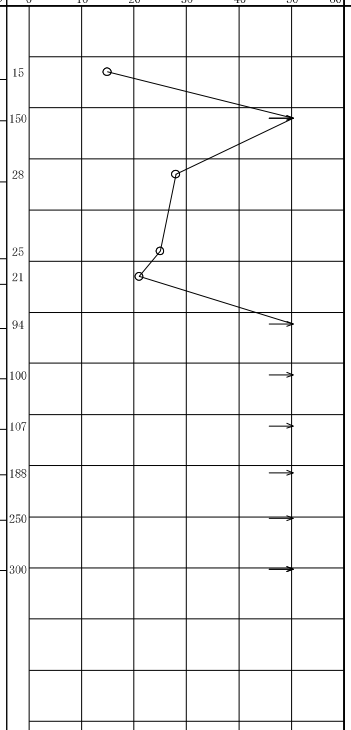
標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1									
2	122.73	2.30	2.30		礫混じり砂	暗褐色	中位		基質は中～粗砂が主体。 所々に径10～40mm程度の亜角礫が混じる。 深度1.9m付近，ガラス片混入。 含水は見られない。
3									
4									
5									
6									
7	117.13	5.60	7.90		玉石混じり砂礫	褐色	中位		径30～75mm程度の亜角礫と中～粗砂が主体。 礫，玉石の分布は不規則。 深くなるにつれ基質の部分が締まっている。 コア長10～20cm程度の硬質玉石が混じる。 深度2.3～2.8m間，コア長10～20cm程度の硬質玉石が密集している。 深度7.3～7.8m間，コア長10～15cm程度の硬質玉石が密集している。
8									
9									
10	114.03	3.10	11.00		風化花崗岩	暗灰色			基盤の強風化花崗岩，軟岩Ⅰ。 風化は著しいがコア形状は柱状を呈する。 指圧を加えるとオニマサ状に崩れやすい。
11									
12									
13									
14									

孔内水位(m)／測定月日：11/10 3.10

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15	4	3	8	15／30
1.45	50			50／10
2.15				
2.25	9	8	11	28／30
3.15				
3.45	9	9	7	25／30
4.65	6	5	10	21／30
4.95				
5.15				
5.45	23	27／6		50／16
6.15				
6.31	22	28／5		50／15
7.15				
7.30	26	24／4		50／14
8.15				
8.29	50／8			50／8
9.10				
9.18	50／6			50／6
10.00				
10.06	50／5			50／5
11.00				
11.05				

N 値



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：11/8、11/9、11/10